

## 平成 29 年度 チャレンジプラン(実施計画)の取組実績について

### 1. 取組(評価)状況

1-①. 評価ランク別				
評 価			実施項目数	割合(%)
A	最終目標を達成	※H32年度までの目標を達成	6/45	13.3
B	計画どおり進んでいる	※年度目標を達成	27/45	60.0
C	計画どおり進んでいない	※年度目標を達成していない	12/45	26.6
D	見直し	※実施内容等の見直し(休止・統合)	0/45	0.0

※割合は小数点 2 位切り捨て。

1-②. 部会別								
部会名	実 施 項目数	部課内訳	評 価				進 展 率(%)	
			A	B	C	D		
市長公室	7	秘書政策課4, 市民協働3	—	7	—	—	100.0	
企画財政	11	財政3, 企画調整8	—	4	7	—	36.3	
総 務	8	総務4, 管財検査4	2	3	3	—	62.5	
市民生活	4	市民1, 生活文化2, 環境1	—	3	1	—	75.0	
保健衛生	2	医療保険1, 健康増進1	1	1	—	—	100.0	
産業経済	2	商工観光2	—	1	1	—	50.0	
都市建設	3	都市整備2, 下水道1	—	3	—	—	100.0	
教 育	7	施設整備1, 学校給食2, 生涯学習2 スポーツ推進2	3	4	—	—	100.0	
消 防	1	総務1	—	1	—	—	100.0	
計	45		6	27	12	—	73.3	

※進展率は、「B」以上の評価が占める割合として算出。小数点 2 位切り捨て。

※評価ランク・・・A：最終目標を達成、B：年度目標を達成

C：年度目標を未達成、D：改革見直し・休止等

### 1-③. 大綱体系別

体系項目 ※【方針】-(重点事項)-推進項目	取組項目数	評価				進展率 (%)
		A	B	C	D	
<b>【Ⅰ】. 市民満足度の高いサービスの提供</b>	<b>【16】</b>	<b>【2】</b>	<b>【9】</b>	<b>【5】</b>	<b>【-】</b>	<b>【68.7】</b>
(1) 市民ニーズに対応したサービスの向上	(10)	(2)	(4)	(4)	(-)	(60.0)
1. 行政サービスの改善	3	-	2	1	-	66.6
2. 事務事業の見直し	4	2	-	2	-	50.0
3. ICTの効果的な活用	3	-	2	1	-	66.6
(2) 効率的な組織と職員の意識改革	(6)	(-)	(5)	(1)	(-)	(83.3)
4. 効率的な組織と広域行政の推進	4	-	3	1	-	75.0
5. 職員能力と資質の向上	2	-	2	-	-	100.0
<b>【Ⅱ】. 協働のまちづくりの推進</b>	<b>【5】</b>	<b>【-】</b>	<b>【4】</b>	<b>【1】</b>	<b>【-】</b>	<b>【80.0】</b>
(3) 開かれた市政の推進	(2)	(-)	(1)	(1)	(-)	(50.0)
6. 行政情報の多角的な提供	1	-	1	-	-	100.0
7. 説明責任の確保	1	-	-	1	-	0.0
(4) 参画と協働の仕組みづくり	(3)	(-)	(3)	(-)	(-)	(100.0)
8. 市民参画の推進	2	-	2	-	-	100.0
9. 市民との協働体制の確立	1	-	1	-	-	100.0
<b>【Ⅲ】. 経営の視点に立った行政運営</b>	<b>【24】</b>	<b>【4】</b>	<b>【14】</b>	<b>【6】</b>	<b>【-】</b>	<b>【75.0】</b>
(5) 成果を重視した行政運営の確立	(7)	(2)	(2)	(3)	(-)	(57.1)
10. 計画的な財政運営	4	1	1	2	-	50.0
11. 補助金の適正化	1	-	-	1	-	0.0
12. 特別会計の健全化	2	1	1	-	-	100.0
(6) 自主性・自立性の高い財政運営の確保	(6)	(-)	(5)	(1)	(-)	(83.3)
13. 受益者負担の適正化	3	-	2	1	-	66.6
14. 新たな財源の拡充	3	-	3	-	-	100.0
(7) 公共施設等の最適化	(11)	(2)	(7)	(2)	(-)	(81.8)
15. 公の施設の適正化	5	-	4	1	-	80.0
16. 公の施設の運営方法の見直し	6	2	3	1	-	83.3
計	45	6	27	12	-	73.3

※進展率・・・項目ごとの総数に対し、B以上の評価が占める割合。(小数点2位以下切り捨て)

※評価ランク・・・A：最終目標を達成、B：年度目標を達成

C：年度目標を未達成、D：改革見直し・休止等

## 1-④. 平成 29 年度に評価「A」(最終目標達成)とした実施項目:4件

- ① 「No.25 生涯学習推進計画の策定」(所管課:生涯学習課)  
→ 策定した計画に基づき、生涯学習を計画的・体系的に推進する。
- ② 「No.27 病院事業経営方針等の策定」(所管課:医療保険課)  
→ 策定した新病院改革プランに基づき、病院の民間移譲に向けて協議を進める。
- ③ 「No.44 玉里運動公園の管理運営」(所管課:スポーツ推進課)  
→ 指定管理者制度に移行し運営。今後も、市民が安全に利用できる施設運営を確保する。
- ④ 「No.45 小川B&G海洋センターの管理運営」(所管課:スポーツ推進課)  
→ 同上

※評価「A」とした実施項目は、本チャレンジプランにおける進行管理としては終了します。

【参考(平成28年度評価「A」実施項目)】

- ・No.6 中間前金払制度の導入(所管課:管財検査課)
- ・No.7 業務委託における前金払制度の導入(所管課:管財検査課)

## 2. 主な財政効果

### 2-①. 歳入:2億1,223万円 増

実施項目名	効果額	備考
No17.広聴機能の強化	1,965	有料広告収入
No32.ふるさと応援寄附金制度の拡充	193,518	ふるさと応援寄附金受入額
No33.未利用地財産の処分	16,745	市保有の未利用地の売却収入
※H29年度の決算額を計上。		(単位:千円)

### 2-②. 歳出:2億4,241万 減

実施項目名	効果額	備考
No11.行政組織と定員の適正化	△93,443	職員給与費の削減額
No26.補助金等の見直し	△148,967	市単独補助金等の削減額
※基準年度(H27年度)決算値との比較増減額を計上		(単位:千円)

### 2-③. 参考実績

実施項目名	効果額	備考
No22.中長期的な財政計画の策定	1,926	財政調整基金積立額
No41.小美玉温泉ことぶきの指定管理者制度への移行	24,306	利用料収入額
※実質的な歳入・歳出額としては計上できないものの、効果促進及び抑制に寄与しているため、その実績値を計上。		(単位:千円)